

特定非営利活動法人
ジャパンアフリカトラスト
Japan Africa Trust Inc.

第5期 事業報告書

2015年4月1日 ～ 2016年3月31日

1 2015年度の総括

ジャパンアフリカトラスト(以下 JAT)は、今期で5期目となりイベント出展や事業活動により、会員およびボランティアスタッフも増えてきました。また、実施体制も十分ではないものの徐々に構築できつつあります。

当初より課題とされていた資金面では、助成金や寄付を頂くことが出来ませんでした。が、会員からの寄付などで調達できました。また、JICA よりグローバル教育コンクール 2015 の教育部門においては、共長小学校での単独応募がアフリカ関係で所長賞を表彰されたことにより JICA 中部から展示やパネル発表を依頼され、JICA 中部なごや地球ひろばでパネル展示および SDG's の発表を行いました。事業活動が外部機関からも社会的に評価信頼され、関係各所から今後一層の活躍が期待され始めています。

中心となる事業としては、タンザニア図書館プロジェクト、国際理解教育事業およびチャリティイベント事業、海外での食育国際交流(だいきっずケニア)事業の3つを柱として行ってきました。また、事務局の体制の確立も前期からの課題でしたが、マンカラ大会などの運営をできるボランティアスタッフなども増え少しずつ前進しています。

本団体が活動する国際協力に関する事業は、事業の企画や内容を決定するにあたり、常に国際協力活動の現場のニーズや実態を踏まえ、実践に結びつくものとし、研究調査活動を充実させ解決方策の提言などに努力してきました。

事業に草の根や現場の活動団体が活動し易くなるよう、またそうした団体の発展に役立つような企画や運営、資源の提供を心がけました。さらに、その地域の市民活動や国際協力活動の活性化を促進して、地域拠点やコミュニティーの形成に寄与してきました。

本団体では、国内及び海外での国際的な活動で日本の地域づくりにも貢献していきます。日本国内の地域課題を、海外で培われた新たな視点を交えて見つめなおすことで、国際協力を日本の地域社会にとって身近なものにすると同時に、地域の国際化、多文化共生社会の構築にも大きく貢献していきます。団体を支える地域社会とのつながりを深めることによって、地域にしっかりと根付き、支持層の裾野を広げていきます。結果的に、日本の地域社会と国際協力 NGO の双方にとって有益な関係を築いていきます。実際、開発途上地域の抱える課題と日本国内の地域課題には共通点も多く、例えば「保健・医療・福祉」、「環境保全」および「子供の健全育成」や「街づくり」等は、国際協力 NGO と日本国内の NPO の主要活動分野として共通しています。グローバル化の進展する中で、日本での日常生活や社会の在り方が、開発途上地域の問題の遠因となっていることも少なくありません。このような視点から見ると、国際協力活動と日本国内の地域課題に取り組む活動には、本質的に大きな差がないと考えています。そこで、「地方発の地域とつながる国際協力」を新たなモットーとして活動を進めていきます。各会員のユニークな個性や創意工夫、地場産業や地域社会のありようを基にして、日本国内での地域課題にも取り組みながら、日本から開発途上地域への一方的な支援の提供ではなく、相互に学び合い、支えあう双方向的な活動として運営していきます。

市民の自覚と責任に基づくボランタリー精神に基盤を置き参加型運営を心がけ、短期的には収益性や多くの支援が望めなくても社会的に必要とされる事業には積極的に取り組み、

長期的には成長的収益も見込める事業にしていきます。先駆的な活動へのチャレンジによって市民が創り上げる新たな公共性を開発し共生型の 21 世紀の市民社会をめざします。それでは以下の 3 事業について今期の報告をいたします。

2-1 国際理解教育事業・タンザニア図書館プロジェクト

グローバル社会で活躍するために必要となる異文化理解力をつける為、小中学生向けに外国人講師を派遣する事業を行っています。国際的な活動をする上で欠かせない外国語会話力や異文化コミュニケーションの大切さを体験する為に、英語が母国語ではないがビジネスの世界ではすべてネイティブレベルの英語を使って活躍している講師を派遣します。講師は名古屋大学の大学院生をインターンシップ生として受け入れ、小中学校の授業で文化などを教える講師として体験してもらいます。生徒の外国語に対する学習意欲を向上させるとともに、異文化の理解力を高めます。その結果、大人になった時に国際社会でリーダーとなる人材が増えることを期待しています。

今期は、共長小学校 6 年生と一緒に、一年を通じて本当に素晴らしい交流事業が行えました。昨年度に引き続き継続してさらに良い交流授業をしたいという依頼を受け、当団体のタンザニア人スタッフのテリーさんとタンザニアの紹介と交流を行いました。テリーさんの故郷のウスワ村では教会内の図書館にほとんど本がありません。そこで子供たちが発案した「ウスワ村図書館へ本を送ろうというプロジェクト」を企画しました。結果的に 175 冊ほどの本を図書館に寄贈することができ、タンザニアの子供たちとの交流も生まれました。大府市の地域コミュニティーとも連携することができ、子供たちが地域で活動を広げることができたことも成功の一つでした。



タンザニアセミナー



タンザニアセミナー



タンザニアセミナー



図書館プロジェクト



図書館プロジェクト



スワヒリ語講座



共長小フェスタ



贈呈式



贈呈式



6年生がお世話になった方たち（ジャバニアフリカイラスト）

卒業祝メッセージ

2-2 食育国際交流(だいきっず)事業

子供の健全な食育を通じて国際交流を、一年を通して行いました。

まずお豆腐作りでは、それぞれの圃場で収穫した大豆を使って豆乳とにがりによるお豆腐を手作りしました。収穫した大豆で出来たお豆腐がどんな味なのか知ることによって国際理解を深めました。

大豆の種まき・枝豆収穫・大豆収穫の各回では、アフリカブースを出展し、アフリカ人などの外国人もスタッフとして参加し、子供が海外のことを学びながら国際交流やアフリカ発祥のマンカラゲームを行いました。

本事業のもう一つのユニークな特徴の一つは大豆です。豆腐、味噌、醤油、納豆、おから、豆乳と大豆は昔から日本人の食生活に欠かせない食材です。この大豆が畑でどのような姿をしているか、意外に今の子ども達は知らない事が多く、枝豆と大豆が同じだと知って驚くこともあります。真っ白な豆腐や味噌など、大豆は様々な形に加工されるので、もとの姿はなかなか想像できません。大豆はタンパク質やカルシウム等の栄養を豊富に含み、かつ日本の食文化を支える大事な食材です。この事業委の特徴は、子供たちが畑で大豆を栽培するところから学べ、自分達で何でも実践する点にあります。

幼いころの体験は、10年後、20年後の大人になったときに、何かしらの再体験と結びついて実がなることがあります。私たちは、未来の子どもたちの笑顔のために、その種を蒔き続けていくと同時に、その環境を創っていきます。この事業では、「自分で作って食べる」ことを基本としており、「食育は生きるちからを育てるもの、食べることは生きること」という考えの基、子どもたちが健康的で心豊かな食生活をおくることができるように、ということを目指しています。食べることを通じて子どもたちが「おいしい」「たのしい」「うれしい」と感じ、さらに国際的な感覚も養うことができる事業です。

この事業で国際交流を経験した子供たちは、成長する過程でも国際的な視点で考えることができるようになり、将来国際社会でも貢献していただければと思います。



枝豆収穫



枝豆収穫



枝豆収穫



大豆収穫



枝豆収穫



大豆収穫



豆腐作り

2-3 チャリティーイベント事業

一年を通じての年間イベントとしては、東山動物園ドーナツ販売、だいずきっず、ケニアの環境文化の講座、刈谷市国際交流フェスタ、大府市国際交流フェスタ、マンカラ大会などを開催し、毎回多くの会員やスタッフの方にご協力いただきながら行うことができました。

たくさんの外国人にも参加いただき、参加者からもとてもよかったのでまた参加したいという感想を多くいただきました。今後はさらに多くの会員の方が役割をもって、楽しく参加する中でやりがいも持てる様な体制作りを目指していききたいと思います。



オリジナルラベル



東山ドーナツ販売



音貝小学校セミナー



音貝小学校セミナー



音貝小学校セミナー



ケニアセミナー



ガーナセミナー



ガーナセミナー



カンボジアだるま園



忘年会



忘年会



新年マンカラ大会



新年マンカラ大会



長久手マンカラ大会



2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	収入額 支出額
知識の普及啓発及び情報提供事業	知識の普及啓発及び情報提供事業	2015年4月- 2016年3月	事務局	10	一般市民	収入 0円 支出 30,000円
チャリティーイベント事業	東山ドーナツ販売、マンカラ大会 国際交流フェスタなど	2015年4月- 2016年3月	ウイルあいち 他	100	一般市民	収入 80,700円 支出 220,778円
国際理解教育事業	共長小・音貝小・猿投中	2015年4月- 2016年3月	共長小・音貝小・猿投中	10	一般市民	収入 155,582円 支出 1,476,500円

(2) その他の事業に係る事業

本年度は実施せず。

3 会議の開催に関する事項

(1) 総会

ア 通常総会

(ア) 開催日時及び場所

平成28年5月1日 14:00~16:00 ユメリア徳重

(イ) 議題

- ① 平成27年度の事業報告、決算報告
- ② 平成28年度の事業計画、予算計画
- ③ タンザニア図書館プロジェクト活動報告
- ④ その他

(2) 理事会

ア 理事会

(ア) 開催日時及び場所

平成28年5月13日 18:00~20:00 金山アスナル

(イ) 議題

- ① 平成28年度通常総会提出議案について
- ② 事務局の組織について
- ③ 平成27年度事業の報告及び次期の事業予定について
- ④ 平成28年度事業計画及び収支予算の変更(案)について

以上